

目標達成計画

作成日: 平成 27年 7月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	理念が玄関やパンフレットに理念が明記されていない。	理念の提示を行い、実践に繋げる。	玄関の見えやすい所に理念を提示する。パンフレットに理念を明記する。	12ヶ月
2	2	近隣の人々や子供達が気軽に立ち寄る機会が少ない。	地域の一員となれるよう地域との繋がりを持つ。	地域の行事やいきいきサロンへ参加する。事業所にて地域住民に向けた講演会等を企画し、開催する。	12ヶ月
3	20	馴染みの人や場所との関係継続の更なる支援が必要である。	馴染みの人や場所との繋がりを大切にする。	本人や家族から馴染みの人や場所を聞き取り、ドライブ等で訪れる。	12ヶ月
4	26	転居元との申し送りがあまりなされていなかった。	自分らしく安定した生活が継続して送れるように支援する。	転居後も申し送りを行い、更なる情報収集に努める。	12ヶ月
5	45	温泉を利用するなどの入浴を楽しむ支援が必要。	温泉での入浴を楽しみたい。	利用可能な温泉を探し、個別的に入浴の支援を行う。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。